



第47号

アスチカとびっくす

2018年3月25日発行 発行元 ひろしま避難者の会「アスチカ」
〒733-0003 広島市西区三篠町2丁目15-5 tel: 082-962-8124 fax: 082-962-8125
URL: hirosimahananshanokai-asuchika.com email: hirosima.hinan@gmail.com

2018 アスチカ 会員アンケート 結果報告

HPでも公開中！ <http://hirosimahananshanokai-asuchika.com/questionnaire>

毎年行っているアスチカ会員のアンケートも、今年で5回目となりました。その結果の抜粋をご紹介します。

アスチカ会員情報

表1 広島県把握の避難者数

	世帯数(人数)	%
岩手	6 (16)	4.4
宮城	29 (56)	21.5
福島	69 (183)	51.1
その他(関東地方など)	31 (73)	19.6
計	135 (328)	

2018年2月28日

表2 アスチカ会員世帯 避難元別

	世帯数(人数)	%
岩手県	1 (1)	0.9%
宮城県	9 (30)	8.0%
福島県	51 (158)	45.1%
関東地方	52 (159)	46.0%
計	113 (348)	

2018年2月28日

アスチカ会員の世帯数は昨年から微増。このうち3世帯がこの1年間の新規入会世帯。3世帯とも、他の避難地から移動して広島へ来られた方。

行政への避難者としての登録との差が大きいのは被災3県以外からの数。アスチカ設立当初、会員の避難元別の割合は「福島県」が6割でしたが、今回初めて関東から避難してきたという会員数が、福島県から避難している会員数が上回りました。

表3 アスチカ会員 世帯状況

	世帯数	%
単身	14	12.4%
大人のみ	15	13.3%
大人+子ども世帯	84	74.3%
(うち母子世帯)	17	15.0%

会員の世帯状況の割合は昨年とほぼ変わらない。今年度は震災当時小学6年生だった子どもが高校を卒業し、震災当時生まれたばかりの赤ちゃんが小学校に入学した1年でした。

アンケート結果 回収数 49世帯／113世帯(回収率 43.4%)

◆ 今、大変なこと、つらいことは何ですか？

(複数回答あり)

	回答数	%
仕事が見つからない	3	6.1
仕事にやりがいを感じない	1	2.0
生活費が足りない	14	28.6
支援が縮小していくこと	6	12.2
避難指示が解除されたこと	1	2.0
避難指示が解除されそうなこと	0	0.0
体調不良	10	20.4
忙しすぎる・自分の時間がないこと	10	20.4
親の介護	4	8.2
育児	5	10.2
子どもの教育・進路	15	30.6
家族バラバラに暮らしていること	11	22.4
避難元の親・親戚・友人になかなか会えないこと	18	36.7
心の余裕のなさ・精神的な不安定さ	5	10.2
家族間の意見の不一致(夫婦間、パートナーと自分)	2	4.1
家族間の意見の不一致(自分と親)	5	10.2
家族間の意見の不一致(自分と子ども)	1	2.0
避難元が復興しないこと	2	4.1
避難元の復興が望む形と違うこと	5	10.2
避難元に帰れないこと	5	10.2
今住む地域に親しい友人がいないこと	7	14.3
避難元の友人と疎遠になってしまったこと	15	30.6
震災や原発事故のことが世間から忘れられているように感じること	21	42.9
原発が再稼働されたこと	20	40.8
避難先の人たちと意識の差を感じる	14	28.6
避難への無理解	12	24.5
特になし	1	2.0
その他	4	8.2

◆ 自分を「避難者である」と言うことに抵抗はありますか？

	回答数	%
とても抵抗がある	4	8.2
少し抵抗がある	17	34.7
あまり抵抗はない	12	24.5
全く抵抗はない	14	28.6
無回答	2	4.1

◆ 今後、どんなことに不安がありますか？

(複数回答あり)

	回答数	%
避難先の生活が安定するか	10	20.4
自分の健康が保てるか	21	42.9
家族の健康が保てるか	19	38.8
避難し続けられるか	7	14.3
公的支援がいつまで続くか	4	8.2
避難指示が解除されること	0	0.0
子どもをしっかり育てられるか	12	24.5
子どもの教育・進路	12	24.5
家族と一緒に暮らせるか	6	12.2
夫婦の関係が悪化しないか	2	4.1
避難元の親・親族との関係、付き合い	10	20.4
避難元へ帰れるか	1	2.0
避難元へ帰らなければいけないこと	0	0.0
避難元へ帰った時に孤立しないか	1	2.0
避難元にいる親の老後・介護	18	36.7
特になし	3	6.1
その他	7	14.3

◆ 今後のご予定は決まっていますか？

	回答数	%
今住んでいる自治体へ定住	26	53.1
避難元ではないところへ移動	1	2.0
近いうちに避難元へ戻る	0	0.0
いずれ避難元へ戻る	3	6.1
決めていない	15	30.6
上記に当てはまらない	1	2.0
無回答	3	6.1

◆ 広島の中で生活をゆめたり、頼り合ったりできる人とのつながりはできましたか？

	回答数	%
はい	39	79.6
いいえ	5	10.2
無回答	5	10.2

アンケートの代表的なものをご紹介します。

7年の時間がたったゆえ「避難元の親の介護・老後」が心配事として大きくなっています。また、子どもに関しても「進路」というワードに反応が高くなってきているのも7年という月日を感じる傾向でした。今年初めて聞いた「心をゆめたり、頼り合ったりできるつながり」について8割の方が「ある」と回答されたことにホッとしつつ「ある」とは回答されていない2割の方も会としては気になります。

HPではここで紹介した以外の質問とその回答も公開しています。また、回答に添えられていた避難者のコメントなども公開しています。さらに詳しく知りたい方はそちらもご覧ください。



4月「たねまく広場」での催し

お問合せ・お申込みはアスチカ事務局まで。

Tel : 082-962-8124

Mail : hirosima.hinan@gmail.com

お気軽にご参加ください♪

アスチカ・アスチカ会員

皆さんが広場へ足を運びきっかけにと企画するアスチカ主催の催しと、アスチカ会員が特技を生かし開催する催しです。

cooking studio Reve

クッキングレッスン@たねまく広場

「トマトのファルシ」

新玉ねぎを使った「トマトのファルシ」を、そして、残ったソースでクリームパスタも作ります。

これに Reve オリジナルのサラダとデザートを加えたランチ付きです！



日時: 4月23日(月)

10:45～ (2時間程度)

定員: 6人

参加費: 2000円 (ドリンク・ランチ代込)

講師: 宮川亜由美

(「cooking studio Reve」主宰)

持ち物: エプロン・ハンドタオル・筆記用具

申込期限: 開催日の2日前まで

※開催日2日前以降のキャンセルは全額ご負担いただきますので、ご了承ください

今月の一篇

助け出された命

地震だ！
津波が来る
原発が爆発した
逃げろ！
子ども達は
家は大丈夫か？
遠のく意識
パニックを起こした
薄れゆく意識の中で
震災の記憶がかけめぐる

夜が過ぎ
朝が過ぎ
二日目が過ぎた
倒れたままのトイレの中で
遠くに携帯電話の呼び出し音
「ここに居るよ」と思いながら
空しく時間が過ぎて
又 携帯電話の呼び出し音
焦る気持ちとは裏腹に
手が 足が
身体が動かない

又 しばらくして
「明かりがついている」と誰かの声
玄関のベルが鳴る
何度も何度も繰り返し返しなるベルの音
「助けてくれ ボクはここに居る」
叫んでいるはずの声は
喉の奥できえてゆく

時は容赦なく流れて
確実に近づいてくる
死の足音

外でみんなが騒いでいる
「郵便が溜まってろぞ」
サッシの窓を
誰かが激しく叩いている
悲痛に叫ぶ姉の声
「きてくれてありがとう」
声を振りしぼるが届かない
とめどなく涙がこぼれる
姉の声が 足音が遠ざかる

それからどれだけの
時が流れただろう
「ガタ！ガタ！バリ！バリ！」と
玄関を打ち破って
入ってきた見知らぬ人
絶叫する姉の顔
普段 とりたてて
話すこともなかった仮設住宅の人が
ボクを助けてくれた
かすかに聞こえる救急車の音
何度となく
死を覚悟しながら
助け出されたこの命
これからどう生きてらいいのだろう

広島の方が主催の催しです。広島の方が「たねまく広場」を利用してくださることで、新たな広島の方とのご縁をいただいています。

ルナさんの占い

年・月・日・姓名をもとに数秘術、九星気学などの15種類の占いのエッセンスを統合した画期的な占い「心呼吸」してみましょう！

日時：4月18日（水）13:30～15:30

参加費：1000円（ドリンク付）

占い師：ルナ

【予約優先】

お申込みは下記 HP「占いの花束」でも **OK!**

<https://www.urandai-hanataba.com/>

イベント→ルナでご予約下さい。

主催：若者活動サポートセンターあおぞら

西区 お茶会サロン

「なにしょおるん？お茶のみにおいでえや

8.20 広島土砂災害被災者の方を囲んでお話をする会です。どなたでもご参加ください。

4月は槇原いさおさんによる「唄が聴こえる津軽の歌 津軽三味線と民謡 コンサート」です。

<お昼ごはん> からだにやさしいカレーライス

日時：4月21日（土） 11:00～15:00

参加費：800円

アスチカは皆さまのサポートを必要としています。

サポートいただける方は、アスチカまでお声かけください。「たねまく広場」をご利用いただくことも有難いサポートです。お気軽に足をお運びください。

また、寄附金は以下の口座でお受けしています。

◆ゆうちょ銀行◆

【記号】15150 【番号】480341

【名称】ひろしま避難者の会 アスチカ

※ 他行からの振り込みの場合は

【店名】五一八（読み ゴイチハチ）

【店番】518 【預金種目】普通預金

【口座番号】0048034

アスチカサポート チーム 参加者募集中！

「ひろしま避難者の会『アスチカ』や広域避難されている方々を支えることはもちろん、さらに東日本大震災・福島第一原発事故により被災地から遠く離れ避難した「広域避難者支援」の課題や情報を共有したり、意見交換、共同イベント開催などを目指します。

【お問い合わせ】

082-962-8124

hiroshima.hinan@outlook.jp

アスチカサポートチーム

「たねまく広場」について

Open 月・火・水・金 10:00～16:00(祝祭日は休み)

※2018年度より土曜日の通常営業はなくなります。

1. 食べ物の持ち込み自由!

※来られるお子さんの中にはアレルギーを持つお子さんがいることもあります。安全のため、お子さんへお菓子等飲食物を配られることはご遠慮ください。

2. ウォーターサーバーを設置し、セルフでご利用いただくコーヒーやお茶などご用意しています。(¥100～)

3. キッズスペースあります。 ※保護者の方の見守りが基本ですが、金曜日は見守りスタッフがおります。

4. 被災地の地方新聞など、被災地や被災者にかかわる資料を自由にご覧いただけます。

5. 大テーブルは予約利用(10時～13時・13時～16時)が可能です。

利用料: 利用人数×¥500(セルフドリンクコーナー使用料含む)

6. 大テーブルを使つてのミニ教室開催が可能です。教室開催ご希望の方はご相談ください。

(ミニ教室もセルフドリンクコーナーFREE)



4月の予定

3/25 現在の予定です。

月		火		水		木		金		土		日	
												1	休
													休
2		3		4		5	休	6	★キッズ見守り	7	休	8	休
	福:○		福:○相		福:○相		休		福:○相		休		休
9		10		11		12	休	13	★キッズ見守り	14	休	15	休
	福:○		福:○相		福:○相		休		福:○相		休		休
16		17		18	★ルイさんの占い	19	休	20	★キッズ見守り	21	★お茶会サロン	22	休
	福:○		福:○相		福:○相		休		福:○相		休		休
23		24		25		26	休	27	★キッズ見守り	28	休	29 (昭和の日)	休
	★Reveクッキング						休		★キッズ見守り		休		休
	福:○		福:○相		福:○相		休		福:○相		休		休
30 (振替休日)													
	休	「たねまく広場」のフェイスブックページあります。 https://www.facebook.com/TanemakuSq/											
	休												

★=すべての方を対象にした企画です。☆=アスチカ会員を対象にした企画です。

・毎週金曜日は「キッズ見守りの日」。10:00～12:00、13:00～15:00の時間はスタッフがお子さんの見守りをを行います。ので、ゆっくり広場で過ごしていただくことが出来ます。

・3/18, 21, 23の詳細は4、5ページをご覧ください。

・「福:○」と表記のある日は福島県の県外避難者生活再建支援事業を担う拠点のオープン日です。広島・山口・島根に住む福島県からの避難者が対象です。「相」と表記のある日は対象者からの相談受付窓口の開設日です。